

民生環境水道常任委員会行政視察報告書

大谷 弥生

○群馬県前橋市

子ども家庭総合支援拠点について

【所見】

初めに、前橋市では妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を実施する体制を平成21年度には既に構築されていたことに驚かされた。また、児童相談所との連携が密になされ、平成22年3月には軽微な児童虐待対応について市に送致するための覚書を取り交わすなど、平成28年の児童福祉法改正に先駆けて行っており、前橋市の取り組みに国が追いつく形になっていた。前橋市はそのことに甘えることなく、制度化を受けて新たに「児童虐待ケースに係る前橋市と中央児童相談所との間における役割分担及び情報共有等に関する取り決め書」を平成29年11月に交わし、さらに連携強化を図っていることは、継続的な支援体制が続いているあかしであると感じた。児童虐待は発生予防に努めるとともに、発生時における迅速・的確な対応が求められるが、泣き声通告や面前DV等の軽度から中度の児童虐待対応について、児童相談所から市への送致規定が設けられたことで、担当する市職員のスキルアップや専門職のキャリア形成が必要となり、課題解決には他部門間のジョブローテーションを確立する必要性があり、やはり人材育成をどう行っていくのかという点が鍵になると思った。

前橋市では中央児童相談所や一時保護所も自転車で行き来できる距離にあるなど、児童虐待に関連する市有・県有施設が近接している点もうらやましく思った。この配置は保健所移転に合わせたもので、保健所内に障害福祉担当課と精神保健担当課が配置され、関連施設の集約は支援者会議を容易に開催できるなど利便性の向上だけでなく、職員同士の信頼性向上にもつながるとも感じた。本市でも県や市という枠を超えた関連施設を集約したまちづくりをすべきであると思った。

視察の中で、前橋市の担当課長から足利市が拠点を整備する職員配置はクリアしていること、支援拠点の設置で仕事がふえると考えすぎてしまう自治体が多いようだが、既存事業をしっかりと行い拠点機能として捉えればよいこと、国の方針をうまく利用して予算獲得等の理由づけにすること、保健師の役割は今後ますますふえるため正規職員で採用していくのがよいこと、アセスメントシートなどは高知県が作成したものがよいなど、具体的にご指導いただいた。

前橋市は平成21年度に中核市となったが、子ども家庭総合支援拠点を担当する

職員の誇りが原動力になっていると感じた。このようにシビックプライドを持つ職員から多くのことを学ぶことができ、有意義な時間となった。

○新潟県上越市

上越市クリーンセンターについて

【所見】

上越市では、老朽化した旧第1、旧第2クリーンセンターの代替施設として、上越市クリーンセンターを平成29年に整備した。周辺には現在も旧クリーンセンターがあり、さらに場外余熱利用施設や民間企業の廃棄物中間処理施設があるなど一帯にごみ処理施設が集約化されている印象だが、クリーンセンターに隣接して民間の資源物中間処理施設があることで、市が資源物のストックヤードを持つ面積を最小限に抑えられ、また、直接搬入できるため効率的であると思った。

上越市では生ごみを専用のパッカー車で分別回収し、民間施設にてバイオ資源へと再資源化していた。こうした取り組みは燃やすごみを減らし、水分による焼却炉の劣化も防ぐことができるため、本市でもまねできたらと思った。なお、生ごみは燃えるごみより若干指定袋の価格が安く設定されており、市民にとって分別意欲も出てくるように感じた。また、余熱を利用した蒸気タービン発電を行い売電もしており、委託契約の中に予定発電量を下回った場合のペナルティも明文化されているようだが、契約書通りの発電ができていたようであった。本市でも費用対効果を研究する必要があると感じた。

事業方式は、DBO方式（公設民営方式）で、設計、建設、運営・維持管理を一括で発注する方式を採用したのは、処理施設は特許が集中しているものが多く特にビルドとオペレーションは分けにくいとの説明があり、本市のクリーンセンター新設における事業方式選定の参考になった。

見学者施設については、楽しく学習できる工夫がされており、中でも説明ビデオに英語表示がされている点については、学生がグローバル化されている本市でも必要なアイテムであると思った。

最後に、足利市南部クリーンセンターに、市民がごみを持ち込む場合、急傾斜を登らないとプラットホームに行くことができない。運転があまり得意でない私は、急傾斜が怖く感じるため、上越市のようにゴミピットを地下に掘る又は横に長くするなどして、プラットホームまでの急傾斜を無くして欲しいと思った。本市もクリーンセンター新設に向け歩んでいる最中であるため、上越市クリーンセンターを視察できたことは、とても勉強になり参考になった。